

山陰地域における大学間連携の取組

山田 剛史

(島根大学教育開発センター／副センター長・准教授)

E-mail: t-yamada@soc.shimane-u.ac.jp

Website: http://oerd.shimane-u.ac.jp

教育開発センターの組織概要

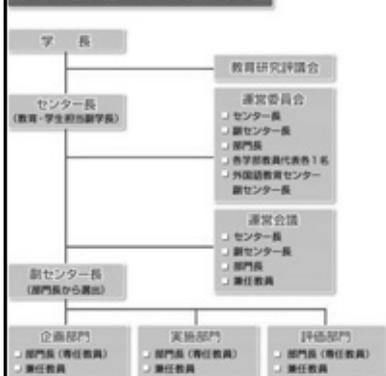
組織概要

- 企画・実施・評価の3部門
- 教育・学生担当副学長をセンター長に専任教員3名(各部門1名)体制(現在2名)
- 外部資金により人員補充(助教1名, 研究員1名)
- 専門事務組織・員はなく, 教育・入試企画課が兼務
- 各部署より運営委員, 兼任教員を選出

島根大学FDポリシー

FDとは、大学が掲げる教育理念・目標を実現すること、学生の学習成果を最大限に高めることを目的として、授業やカリキュラムの改善・質向上および組織の整備・改革、を組織的に行う取組の総称である。その際、これまで日常的に行われている教育改善のための営み・対話をFDの本質的営為として位置づけるとともに、それらを教員と職員との協働、学生の参画を通じて実現するものとする。

島根大学教育開発センター組織図



連携を支える
基盤事業

http://cerd.shimane-u.ac.jp/fd/

学生課程教育の構築とFD義務化の動向を鑑み、各部局独自のFDと教育開発センターFD、更に大学間のFDが有機的に繋がるネットワークを組織化する。教育改善に係る知の拠点化を行い、大学構成員の教育力を高め、21世紀型市民としての学生の学びの質を保証する。
(事業期間H21～H25)

学外FDネットワーク
全国FDネットワーク
地域FDネットワーク
山陰地区FD連絡協議会等

人材交流
共同研究等
情報交換・共有

島根大学
全学FDネットワーク
学生
① 学生参加プロジェクト
② 教育調査プロジェクト
教職員
③ 教育改善・教育改善プロジェクト
④ ICT活用実証プロジェクト
⑤ 地域連携プロジェクト

島根から全国へ 教職員連携とFDの組織的展開

学生の学びを中心に据えた
教職員ネットワークの構築とFDの組織化
～山陰地域のFD拠点化に向けて～

3

山陰地区FD連絡協議会の主旨・目的

【目的】本協議会は、広くは山陰地域における教育の質保証および質向上を図ることを目的とするものであり、その目的の実現に向けて地域における重要な人材養成機能を担う高等教育機関が情報の交換・共有や合同事業、人材交流などの協働事業を推進していく核となるものである。

【主な協議内容】

- (1) 大学教育の改善に係る情報の共有等に関する事。
- (2) FDプログラムの共同開発及び実施に関する事。
- (3) 教育プログラムの企画及び実施に関する事。
- (4) 教育評価・効果検証に係る情報の共有及び実施に関する事。
- (5) 単位互換等学生の交流に関する事。

山陰地区FD連絡協議会の設立総会&第1回協議会

【日にち】2009年8月26日(水)

【時間】

<第1部：設立総会>11:15~12:10

<第2部：第1回協議会>12:40~14:00

【場所】松江東急イン

【参加機関】

島根大学, 島根県立大学 (3キャンパス)



【設立総会の部】		【山陰地区FD連絡協議会の部】	
11:15	開会あいさつ 三宅孝之/教育・学生担当副学長	12:40	主旨説明「具体的な連携事業計画について」 山田剛史/教育開発センター副センター長
11:20	主旨説明「大学間連携の動向と協議会設置の背景」 山田剛史/教育開発センター副センター長	12:50	協議：意見交換, 情報交換
11:30	島根大学長あいさつ「島根大学における教育の現状と課題, 連携事業に期待すること」 山本廣基/島根大学長	13:50	閉会あいさつ 三宅孝之/教育・学生担当副学長
11:40	島根県立大学長あいさつ「島根県立大学における教育の現状と課題, 連携事業に期待すること」 本田雄一/島根県立大学長	14:00	協議会の部閉会
11:50	協議：意見交換, 情報交換		
12:10	設立総会の部閉会		

5

メディア紹介

中国新聞 (2009.8.27, 朝刊26面)



山陰地区FD連絡協議会の設立総会で話し合う。左から本府学長、山本学長たち

島根大学の山本学長、島根県立大学の本田学長、松江東急インの山田副センター長らで、山陰地区FD連絡協議会の設立総会が開かれた。協議会では、大学間連携の動向と協議会設置の背景について話し合った。山本学長は「島根大学は、地域社会との連携を重視し、大学間連携を進めたい」と述べた。本田学長も「島根県立大学は、地域社会との連携を重視し、大学間連携を進めたい」と述べた。山田副センター長は「協議会を通じて、大学間連携を進めたい」と述べた。

山陰地区FD連絡協議会・第1回協議会



本府学長、山田副センター長らと本田学長、山本学長らで話し合う

島根大学の山本学長、島根県立大学の本田学長、松江東急インの山田副センター長らで、山陰地区FD連絡協議会の設立総会が開かれた。協議会では、大学間連携の動向と協議会設置の背景について話し合った。山本学長は「島根大学は、地域社会との連携を重視し、大学間連携を進めたい」と述べた。本田学長も「島根県立大学は、地域社会との連携を重視し、大学間連携を進めたい」と述べた。山田副センター長は「協議会を通じて、大学間連携を進めたい」と述べた。

山陰の大学教育向上を

FD連絡協議会 近く教員合同研修

島根大学の山本学長、島根県立大学の本田学長、松江東急インの山田副センター長らで、山陰地区FD連絡協議会の設立総会が開かれた。協議会では、大学間連携の動向と協議会設置の背景について話し合った。山本学長は「島根大学は、地域社会との連携を重視し、大学間連携を進めたい」と述べた。本田学長も「島根県立大学は、地域社会との連携を重視し、大学間連携を進めたい」と述べた。山田副センター長は「協議会を通じて、大学間連携を進めたい」と述べた。

山陰中央新報 (2009.8.27, 朝刊19面)

島根大と県立大

協議会 情報交換や研修連携
学生教育改善・向上へ

島根大学の山本学長、島根県立大学の本田学長、松江東急インの山田副センター長らで、山陰地区FD連絡協議会の設立総会が開かれた。協議会では、大学間連携の動向と協議会設置の背景について話し合った。山本学長は「島根大学は、地域社会との連携を重視し、大学間連携を進めたい」と述べた。本田学長も「島根県立大学は、地域社会との連携を重視し、大学間連携を進めたい」と述べた。山田副センター長は「協議会を通じて、大学間連携を進めたい」と述べた。



大学教育合同フォーラム (10.03.16)

■本フォーラムの目的

山陰地域に存在する高等教育機関が「協働と競争」の最適解を模索しながら、ネットワークと組織化を図り、地域における人材育成の拠点としての役割を果たすべく、必要な情報の共有や公開、教職員の意識改善・向上、教育内容・方法の改善・向上を行うための1つの「場」として機能することを目的としている。

■参加者 計127名

島大48、県立大14、松江高専22、高等学校13、他の高等教育機関6、県・市職員11、その他13



大学教育合同フォーラム in 島根2009

2010.3.16
13:00-17:00
松江テルサ
大会議室
※参加費無料

島根県の高等教育の未来を考える

地域における人材育成の拠点を目標して

第1部 基調講演 13:00-13:15 島根大学長基調「島根大学の教育の現在と未来」
13:15-13:30 鳥根県立大学長基調「鳥根県立大学の教育の現在と未来」
13:30-14:10 基調講演「鳥根県の教育の未来—大学に期待すること—」
14:10-14:30 企業経営基調「ITがもたらす大学教育への影響」

第2部 GP等先進事例報告 14:45-15:00 島根大学の事例報告①
15:00-15:15 島根大学の事例報告②
15:15-15:30 鳥根県立大学の事例報告①
15:30-15:45 鳥根県立大学の事例報告②
15:45-16:00 松江工業高等専門学校事例報告

第3部 パネルディスカッション 16:10-16:40 パネルディスカッション
16:40-16:55 プロディスカッション
16:55-17:00 閉会挨拶

2010年3月5日
島根大学教育開発センター

メディア紹介



山陰中央新報 (2010.4.14、朝刊14・15面)

連携に関するセンターの規則改正 (2010.06)

改正規定	現行規定
(業務) 第3条 センターは、次の各号に掲げる業務を行う。 一 大学教育の基本方針の策定及び事業計画に関する こと。 二 大学教育に係る研究・開発及び企画に関する こと。 三 教養教育と専門教育の有機的連携に関する こと。 四 教養教育の適正な実施に関する こと。 五 大学教育の評価方法に係る研究・開発及び 企画・実施に関する こと。 六 大学教育の改善等に係る他大学からの要請 への対応に関する こと。 七 その他センターの目的を達成するために 必要な業務	(業務) 第3条 センターは、次の各号に掲げる業務 を行う。 一 大学教育の基本方針の策定及び事業 計画に関する こと。 二 大学教育に係る研究・開発及び企画 に関する こと。 三 教養教育と専門教育の有機的連携 に関する こと。 四 教養教育の適正な実施に関する こと。 五 大学教育の評価方法に係る研究・ 開発及び企画・ 実施に関する こと。 (新規) 六 その他センターの目的を達成する ために必要な 業務

*2010.06.29 教育開発センター運営委員会承認

11

山陰地区FD連絡協議会 第2回協議会

【日にち】2010年8月17日(火)

【時間】15時～17時15分

【場所】松江テルサ 4階特別会議室

【参加機関】

島根大学, 島根県立大学 (3キャンパス)

鳥取環境大学, 鳥取短期大学

*鳥取大学は今回は日程調整がつかず見送り

プログラム

15:00	開会あいさつ 三宅孝之/教育・学生担当副学長
15:10	主旨説明・機関紹介・昨年度の成果 山田剛史/教育開発センター副センター長
15:35	各機関の報告(機関紹介, 教育改善・FDの現状と課題)
16:20	今後の事業計画に関する協議・意見交換・情報交換
17:00	閉会あいさつ 飯田泰三/島根県立大学副学長



12

今後の連携事業計画と課題

◆「大学教育合同フォーラムin山陰2010」の企画

【日時】2011年2月末～3月上・中旬

【場所】未定

【対象】学内外の教職員、学生、一般

【構成】

第1部：基調講演（未定）

第2部：「地域」をテーマに各機関より特色ある教育プログラムの事例報告（検討中）

総合討論

◆授業公開&検討会、授業評価アンケートや卒業生調査、学生・学修支援問題など、ニーズの高い問題に引き続き着手していく

◆情報公開・共有のためのデータベースの構築

【課題】

- ・本学センターの組織体制の脆弱性
- ・学内業務との調整
- ・学内教職員の理解と参画
- ・理念と現実のズレ（専門人材の欠如など）

13

ご静聴、ありがとうございました。

14